

## ケミゾール2303 使用説明書

ケミゾール2303(略称:CS2303)は、メガネ用熱可塑性プラスチックレンズの再生用はく離処理、及びニッケル電鍍上の樹脂洗浄に使用されます。

### 特徴

- ・高屈折プラスチック部品のARコート(反射防止膜)やハードコートのはく離性に優れています。
- ・研磨工程や機械加工工程の研磨剤の除去や軽度の脱脂にも使用できます。
- ・ニッケル電鍍洗浄は、エポキシ樹脂の洗浄性に優れています。

### 組成及び性状

ケミゾール2303は、水酸化カリウムを含有する強アルカリ性洗浄剤、兼はく離剤です。

外 観：淡褐色～褐色透明液体

比 重：1.15～1.17 (at 25℃)

p H：14 (at 25℃)

引火点：なし

### 使用方法

【メガネレンズのARコート(反射防止膜)、及びハードコートのはく離】

工 程	はく離CS2303	⇒水洗(3段以上)	⇒乾燥
濃 度	原液、又は50v/v%	—	
温 度	45～55℃	15～25℃	
時 間	1～30分	90秒～3分	
US	28～40KHz	28～40KHz	

CS2303に浸漬するとARコートやハードコートが膨潤し、その後の水洗(超音波併用)で除去できます。低屈折率レンズ( $n=1.6$ 以下)が、上記条件で剥離出来ない場合には、弊社へ御相談ください。

【プラスチック部品やガラス母型に付着した研磨剤の洗浄や脱脂】

工 程	洗浄CS2303	⇒水洗(3段以上)	⇒乾燥
濃 度	5～50v/v%	—	
温 度	35～45℃	15～25℃	
時 間	3～6分	90秒～3分	
US	28～40KHz	28～40KHz	

【ニッケル電鍍のエポキシ樹脂洗浄】

工 程	洗浄CS2303	⇒水洗(3段以上)	⇒乾燥
濃 度	原液	—	
温 度	40～60℃	15～25℃	
時 間	30～60分	3分	
US	28～40KHz	28～40KHz	

### <共通>

〔槽材質〕ステンレス製(SUS304又は316)を使用して下さい。(アルミニウム材や真鍮材は腐食します。)

〔液管理〕アルカリ度を測定し、CS2303濃度を算出します。

処理液10mlを採取し、水を約50ml加えます。

フェノールフタレイン指示薬を3～4滴加え、0.5mol/L硫酸で滴定し、赤色から無色に変わった点を終点とします。この時滴定に要した0.5mol/L硫酸のml数をポイントと称し、濃度を表わします。

CS2303 濃度	標準値	管理範囲
原液	32.8 ポイント	24.6～41.0 ポイント
50v/v%	16.4 ポイント	12.3～20.5 ポイント

〔補給〕通常、液の持ち出しは、CS2303を加えます。

処理液の測定ポイントが標準より高い場合は水を補給し、低い場合はCS2303を補給します。

CS2303の50v/v%処理液も同様です。

〔定期清掃〕

定期的にタンク内のはく離した樹脂やARコート等を、フィルターやステンレス製の網等で回収します。

〔更新の目安〕

液調整しても管理値に戻らなければ更新時期です。

必要に応じて管理仕様書を発行します。

## 適用を受ける主な法規制（詳細 SDS 参照）

毒物及び劇物取締法

医薬用外劇物：水酸化カリウム15%含有

水質汚濁防止法(排水となった場合)

pH、BOD、COD、n-ヘキサン抽出物質、浮遊物質(SS)

尚、処理液の廃棄処置については廃棄物専門業者にご相談ください。

## 注意事項

ケミゾール2303は、工業薬品です。

使用前に安全データシート(SDS)を入手し、すべての安全注意を読み理解するまで取り扱わないこと。

## 荷姿

20kg 入り アトロン缶(UN ポリ容器)

以上